

胃癌・大腸癌検査していますか？

吉良内科循環器クリニック 院長 吉良 哲也



最初にお伝えしておきますが、当院では胃や大腸のカメラ検査はできません。しかし、当院に定期的に通院される患者さんには「最近胃や大腸のカメラ（以下消化管内視鏡検査）をしていますか？」と声をおかけしています。高血圧や糖尿病などの持病があり、定期的に通院をされている患者さんは、日頃からレントゲンや採血検査をしてもらっているので健康面は全て大丈夫と思いきがちです。

しかし胃癌や大腸癌の有無はレントゲンや採血検査ではわからないのです。胃癌・大腸癌の早期発見のため、検診では主に胃透視（バリウム検査）と便潜血（検便）検査が行われます。これらの検査でも胃癌・大腸癌の診断は可能ですが、早期癌の発見も含めて、より診断に優れているのが消化管内視鏡検査です。よく「自分は胃の調子も便の調子も悪くない、食事もおいしく食べられるので検査しなくても大丈夫です。」と言われますが、胃癌・大腸癌はかなり進行しないと、痛みが出たり、食欲が落ちたりといった症状は出ません。進行してしまっただけでは手遅れということもあり、症状のないうちに検査をすることが早期発見につながります。

もちろん一生を通して胃癌・大腸癌にならない人の方が多いわけですし、検査もすごく簡単というわけではありません。しかし定期的に通院している患者さんに、担当分野だけ診療し、胃癌・大腸癌といった大事な病気を見落とすたくはありませんので、胃癌・大腸癌検診の必要性を説明し、受診をお勧めしています。また状況に応じて消化管内視鏡検査可能な医療機関を紹介しています。同様のことは女性の乳癌・子宮癌検査についても言えます。定期的な癌検診をお勧めいたします。

吉良内科循環器クリニック 大分市大字角子原 870 TEL097-522-3000